

子宮は最初の環境である。

環境を汚すことは未来の命である胎児を汚染することになる。

胎児性の水俣病患者たちは人類への警告であつた！



水俣市立水俣病資料館／同語り部の会／国立水俣病総合研究センター合同企画展

胎児性の水俣病患者たちが気がかり

警告 — 子宮は最初の環境である

期間 **2009年12月15日 ▶ 2010年5月30日**

会場 **水俣市立水俣病資料館** 〈入場無料〉

〈お問い合わせ〉 〒867-0055 水俣市明神町53 水俣市立水俣病資料館 電話 0966-62-2621 FAX 0966-62-2271

ホームページ <http://www.minamata195651.jp/>

水俣病胎児性患者たちが気がかり 警告－子宮は最初の環境である

No.	タイトル
1	趣旨
A 人類への警告 胎児性患者は問い続ける	
2	胎児たちは人類に警告を発していた
3	子宮は最初の環境である その1
4	子宮は最初の環境である その2
5	遺伝子は知らない
B (化学)毒は胎盤を通過してしまった	
6	最初の胎児性患者との出会いはテレビだった
7	胎児性水俣病の発見から確認まで
8	現場に行こう
9	母親は言った「妊娠中、私はたくさん食べました 私の症状が軽いのは水銀がこの子に行ったからに違いなかとです」
10	こん子たちは みんな同じ症状でしょうが 先生たちはほかに何が考えられるとですか
11	流産や死産が多かった 多発地区
12	へその緒が語る 水俣における胎児の水銀汚染
13	臍帯分析 その1 水俣病汚染の実態をさかのぼって知りたい
14	臍帯分析 その2
15	小児性とは線がひけない すでに胎内でメチル水銀の汚染を受けていた
16	別の教授から「君、毒物が胎盤を通るなんて大変なことだぞ、軽々しくいうな」と・・・
17	胎盤は毒物を通さないという 通説
18	繰り返される過ち 二十万の人の運命
C 胎児性患者の生きる今	
19	胎児性水俣病
20	差別といのちの価値
21	両親は「宝子」と呼び ありったけの愛情を注いで慈しんだ
22	宝子「私の水銀を全部すいとってくれた」
23	安心の歌 俺を生んでくれた母さん 本当にありがとう
D 警告 長期微量汚染	
24	未解明の胎児性病像 世界が注目しているのは低濃度水銀による胎児への影響
25	長期微量汚染のおそれ
26	微量汚染が胎児に及ぼす影響 IPCS報告書
27	「ねえ ここにいとると涙がなくなっちゃうよ」
28	胎児性患者たちが気がかり
29	水俣が発する最大の教訓・メッセージは、人類のおごりに対する警告である
30	すべてのいのちの大切さを伝えたい